

船迫中学校

学校だより 第16号

平成27年 1月 8日

そっ たく
啐 啄

そっ たく
啐は殻の中で雛が突つく音、
たくは母鶏が殻を噛み破ること。
またと得難い良い時期を意味する。
文責 教頭 鈴木勝洋

第3学期 始業式 式辞

校長 遠山 勝治

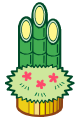
福田夢汀（りょうてい）の俳句に「福寿草 家族のごとく 固まれり」というものがあります。寒い冬に固まって咲く福寿草を見て「家族の温かさ」を表現した句です。皆さんはこの冬休みに家族と楽しい時間を過ごせたでしょうか。皆さんはもう中学生ですので、そろそろ「家族に楽しませてもらう」立場から、「家族を楽しませる」立場になれると思います。もうすでに実行している人もいると思いますが、自分のアイデアを生かし、家族行事を工夫し、家族を楽しませることにチャレンジしてもらいたいと思います。自分の「生活基地」となる家庭を「明るく元気にする力」を皆さんは持っています。

さて、この第3学期の始業式では、皆さんに「目標の管理」、「時間の管理」、「自分自身の管理」の3つの管理についてお話します。

まず、「目標の管理」についてです。新年を迎えるにあたって、新しい目標を立てた人も多いのではないかと思います。目標を立てるときは、できるだけ具体的で達成可能な目標を立てる必要があります。自分がその目標に向かって「努力」と「変化」を続け、最終的に到達を目指す姿、つまり「なりたい自分」が目標となります。今3年生は受験に向けて真剣に学習を続けています。1、2年生もそれぞれ進級を意識しながら、日々学習や部活動に励んでいます。その努力を続ける中で、「なりたい自分」にどの位近づいているのかを時々振り返ってみてほしいと思います。「本気」になれば、自分は変化し、「なりたい自分」に必ずなれます。なかなか自分に変化が訪れないときは、もう一度、自分の「本気さ」を点検してほしいと思います。

2つ目は、「時間の管理」です。人には誰でも同じように1日24時間という時間が与えられています。しかし、時間の長さの感じ方は様々で、同じ1時間でも退屈なときは長く感じるし、何かに夢中になっているときは短く感じます。皆さんが過ごした冬休みを振り返ってみたとき、時間の長さの感じ方はどうだったでしょうか。休みの日は、登校しているときよりも自由になる時間が長いので、時間の使い方はとても難しかったと思います。何かに一生懸命に取り組んでいても、また何もしなくても同じように時間は過ぎ去ります。問題は、その後です。人は意味のない時間を過ごせないで、何もしないで空虚な時間を過ごしてしまうと、その後、後味の悪さを感じます。また、やるべきことを後回しにしてしまったときなどは、更に嫌な気分になります。だからと言って、無我夢中で全力で何かに取り組み続けることもできません。そこで大切なのが「時間の管理」です。やるべきときは徹底的にやり、休むときにはしっかりと休むというように「時間にメリハリ」をつけることが大切です。3学期には、「授業に集中すること」と「部活動に集中すること」を基本としながら、1日の「時間の管理」を各自で行ってほしいと思います。

最後は、「自分自身の管理」です。自分を管理するということは、「セルフコントロール」と言って、自分の感情をコントロールすることが中心になります。しかし、自分の感情をコントロールすることは簡単ではなく、かなりの訓練が必要になります。そこで、皆さんにはもっと簡単に自分をコントロールする方法として、自分の「行動をコントロール」するというところをお勧めします。「挨拶をしっかりと行う」、「身の回りの整理整頓を行う」、「明るく元気に生活する」の3つを心掛け、継続できれば、自然と心も落ち着き、感情もコントロールしやすくなります。つまり、「心は行動のあとについてくる」ということです。3学期に是非試してみてください。



明けましておめでとうございます



～今年もよろしくお願いたします～

平成27年が始まりました。昨年、生徒は勉強や部活動に大いに活躍しました。また、保護者や地域の皆様にも多大なるご協力をいただきました。1年間の温かなご支援に感謝申し上げます。新しい年の始めとともに職員一同新たな気持ちで教育活動に取り組んで参りますので、相変わらぬご協力をお願いいたします。

受験本番に向けてラストスパート

～3年冬季学習会～

冬休み中の12月25日(木)、1月5日(月)、1月6日(火)の3日間、3年生を対象にして冬季学習会を開催しました。参加生徒は、学習する教材を持参して毎日3時間自主学習を行いました。わからないところは、町から派遣された「学び支援員」がアドバイスをを行いました。今回の「学び支援員」は、中学校の校長でご退職された佐藤先生、高等学校の教頭でご退職された西條先生を始め、仙台大学や柴田高校の学生が務めてくださいました。参加生徒は真剣に学習に取り組んでいました。



冬期間の登下校に注意を！

この冬は、大きな寒波が繰り返し到来し厳しい寒さが続いています。これに伴い、朝夕に路面が凍結することが多くなってきました。歩行者も自転車通学者も十分に気をつけて通学する必要があります。生徒の様子を見ていると、8時15分の登校時刻ぎりぎりに登校する生徒が数名います。このような生徒には特に注意が必要です。お子さんと登下校の時刻やその時の路面状況について話しをしていただき、登下校の状況を把握していただくとともに、安全を守るための適切な声かけをお願いいたします。



路面凍結が見込まれるときは、

- ① 早めに自宅を出発する。(状況に応じて5分・10分早くするなど)
- ② 適切な防寒対策をする。(寒さを我慢せず、防寒着を着たり手袋をしたりするなど)
※ 寒さを我慢するあまり、手をポケットに入れたままで歩行して転倒時に手をつけて身を守ることができない、周囲に対しての注意が散漫になるなどの心配があります。
- ③ 自転車通学者は、徒歩で通学する、保護者の車で送迎してもらうなどの対策をとる。
※ 車での送迎の際は、車の運転についても十分にご注意願います。

1月の予定(再掲)

8日(木) 第3学期始業式
9日(金) 1・2年実力テスト
13日(火) 校内書きぞめ展(～16日)
22日(木) 職員会議 部活動中止

27日(火) 1・2年キャリアセミナー
28日(水) 私立入試A 3年のみ弁当持参
30日(金) 私立入試B 3年のみ弁当持参